広報伊方町

発行人 愛媛県西宇和郡 伊方町
編集 伊方町町民室
印刷所 尾上印刷所 八幡浜市天神通 電話③00外番

第54回 定例町議会

一般会計予算

農道網の整備 農事センター建設／など

四、七七〇万円ふやす

伊方町議会第五十四回定例会は九月二十六日（会期一日間）午前九時に招集され、昭和四十三年度一般会計補正予算、昭和四十三年度伊方町国民健康保険特別会計補正予算、教育委員の任命など九議案を上程、慎重審議の結果、全議案可決いたしました。

可決された議案はつぎのとおりです。

◎新興農道改修事業計画の概要について

◎朝日農道改修事業計画の概要について

◎教育委員会委員の任命について（二件）

◎伊方町固定資産評価委員会委員の選任について

◎昭和四十二年度伊方町上水道事業会計決算の認定について

◎昭和四十三年度伊方町一般会計補正予算（第四号）

◎昭和四十三年度伊方町国民健康保険特別会計補正予算（第一号）

◎昭和四十三年度伊方町町誌出版特別会計補正予算（第一号）

教育委員に 辻、松下両氏選任

昭和四十三年九月三十日をもって任期満了になった教育委員に、辻賢二氏（豊之浦）が再任、いままで教育委員長として活躍されてきた今城弘法氏（加周）の後任に松下鶴行氏（仁田之浜）が選任されました。

任期は十月一日から昭和四十七年九月三十日までの四年間です。

固定資産評価審査委員に 山下氏再任

また、昭和四十三年九月二十六日をもって任期満了になった町の固定資産評価審査委員には山下庄松氏（大浜）が再任されました。

任期は昭和四十六年九月二十六日までの三年間です。

補正予算の内容

こんどの定例会で補正された予算は、農事センター建設費、町道亀浦伊方越線道路建設費など四、七七〇万円で、いままでの予算と合算すれば予算総額三億三、一三〇万円となり昨年度同期の予算額、二億四、八二七万円と比較すれば約三三%ものびており、特に本年度は二見小学校校舎建設、九町小学校屋体建設、中央公民館建設、農事センター建設など投資的事業が目立っています。

補正された予算の内容を簡単にのぞいてみましょう。

◎総務費

体力づくり企画推進費一七万円

◎民生費

県単児童遊園地整備費

中之浜遊園地 三〇万円

◎農林水産業費

新興農道改修工事費八七三万円

延長四三八メートル

朝日農道改修工事費八二四万円

延長五七一メートル

両農道は大浜地区ですでにブルー施工により開通していますがブロック積コンクリート張によって山留、側溝などをつくるための改修工事費として計上されています。

農事センター建設費六二九万円

明治百年事業の一つとして、現在、建設中の中央公民館東横に建設される予定で、同センターの機能としては、営農指導や農村の生活改善実習指導が行われるほか、農業関係の郷土資料室や民族資料室を設け、将来保存して参考になる資料とが重要資料などを展示し、広く町民の方々に公開するよう計画されています。

県単九町漁港物揚場新設工事費 一五〇万円

船舶の接岸を便利にするほか輸送力の増強をはかるため一〇四平方メートルの物揚場ができます。

◎土木費

町道亀浦伊方越線道路工事費 一、五一八万円

こんどの補正予算での横綱はこの町道亀浦伊方越線道路工事費で、これは昨年からの継続事業として本年度一、二八五メートル、幅員四メートルの道路が完成します。

低開橋梁新設工事費一五〇万円

九町越線道路の基点にあたる木橋が老朽化したため一五〇万円を投入し延長五メートル、有効幅員四メートルのコンクリート橋に生れかわります。

この道路舗装工事費二〇〇万円

この道路舗装は湊浦から河内に通じる道路を、昨年にひきつづいて本年度は給食センターの前までの間、二三四メートルを舗装します。

オリンピックさながら 町民運動会

＝明治一色の仮装行列＝

十月十日の「体育の日」に伊方町では、メキシコオリンピックにさきかけ、町民運動会が伊方地区は伊方中学校々庭、町見地区は町見中学校々庭の二会場にわかれ全町民が参加し盛大に行なわれました。

前日まで降りつづいた雨のためグランドコンディションはあまりよくなく、当日もあいにくのくもり空で、いまにも雨が降りだそうな状態で大会運行が案じられていましたが、天も町民の願いに味方してか、開会式後、青空がみえはじめ午後からは絶好の体育ひよりにめぐまれ、おとなも子どもも一体となってそれぞれの競技を力の限りを競いました。

特に、ことしは明治百年の記念すべき年にあたり、各部落とも町民運動会に対する感心は深く競技のフィナーレをかざるよびものの仮装行列はさすがに明治時代の催しものが圧倒的に多く明治色にぬりつぶされた感じで、その豪華さは町民より絶賛の拍手をあびました。

町民がスポーツを通してお互いの親和と理解を深め健康で明るい町づくりのため楽しい一日を過ごしました。

整然とした選手団の入場行進

伊方町に焦船入港

開会式風景

新しい教育委員

辻賢二さん

辻さんは、昭和三十九年に教育委員に迎えられてから、こんどで二期目の就任。

本町の教育行政にすぐれた業績をのこしておられ、以前は西宇和郡PTA連合会長、伊方中学校PTA会長などを歴任されており、町教育行政畑のベテランです。

松下鶴行さん

松下さんは、現在、伊方小学校PTA会長、町社会教育委員兼公民館運営審議会委員の職についておられ、このたび今城弘法委員（加周）の後任として就任されました。こんど氏の高潔な情操をもって町教育行政発展向上の推進に寄与されます。

119番は 火災専用電話

電話の自動化によって、町内のみなさんが間違って火災専用の一九番電話を使用される方があるようです。

この電話は火災発生の緊急電話ですからおまちがいのないようお願いします。

税金はみんなの——ために使われる——

税金は、私たちの日常生活と深いつながりをもっています。

私たちは、所得があれば所得税を納め、お酒を飲めば酒税を、映画をみれば入場税を納めています。

昭和四十三年度の国の一般会計予算の総額は、約九兆八千億円でこのうち約八十五%にあたる約四兆九千億円が税金であります。

さてこのような税金は、いったい私たち国民一人あたりどのくらいの負担になるかといいますと、約五万円となります。

そこでこの税金は、いったい何に使われているのか、そのゆくえをみてみますと大きくわけてだいたいつぎのようにわけられます。

① 社会保障の充実費、つまり生活に困っている人に対する生活保護、国民年金、失業保険、国民健康保険の給付、住宅の建設などがこれにあたります。

② 教育と文化の振興費

これは小、中学校の校舎の健設プールや屋内運動場の整備中学二年までの教科書の無償配布、科学技術教育の充実などです。

③ 経済力の充実と発展のための費用

道路、鉄道、空港施設などの拡充費にあてられます。

④ 地方財政の援助

⑤ 国土の衛生

⑥ 各省庁の運営

⑦ その他

「であり税金というのは、国民みんなで出し合って私たち国民の生活安定と向上のため、めぐりめぐってかえってくるものです。

来年一月から 国民年金の保険料があがる

34才まで 二五〇円 35才から 三〇〇円 に

みなさんご存知のように、昭和四十二年一月から、国民年金の年金額が二倍半引き上げられ、それまで二万四千円だった障害年金が六万円、一万九、二〇〇円だった母子準母子年金の基本額が五万五、二〇〇円と、それぞれ増額されました。

また、受けている人のいない老令年金も同じく夫婦で一万円増額されました。

年金額をあげますと、その財源になる保険料も引き上げなければなりませんが、一度に保険料を二倍半にしますと、加入しているみなさんの負担が大きすぎますので、二回にわけて、保険料をあげることにしています。

その一回目が、年金額があがった昭和四十二年一月で、それまで一〇〇円と一五〇円でした保険料が、一〇〇円ずつあがって二〇〇円と二五〇円になりました。

二回目が、来年一月から五〇円ずつあがるものです。ですから、こんどの保険料の引き上げは、年金額がまたあがるからではなくまえの年金額の引き上げ分についての保険料の引き上げです。

この結果、昭和四十四年一月分からの保険料は、三十四才まで二五〇円、三十五才から三〇〇円になります。

もちろん、国の負担額も、本人が納める保険料の半額ですから、増額されて、二五〇円の人には一二五円、三〇〇円の人には一五〇円を負担して積みたてることになります。これで、来年一月から、どうして保険料があがるのか、その事情をよくご理解いただけたと思います。

老後の生活を守るために、これからも、お忘れなく国民年金の保険料を納めてください。

第一回 青年団バレーボール大会

東青年団優勝

伊方町青年団協議会主催による第一回青年団バレーボール大会は十月二十日町見中学校体育館で行なわれました。

男子五名、女子四名のチーム編成で十二チームが出場し東青年団が優勝いたしました。

東青年団は同協議会主催のソフトボール大会にも優勝しており、二種目制覇をなし遂げました。

成績はつぎのとおりです。

一位 東青年団

二位 加周青年団

三位 西青年団

十 救急クイズ

アメ玉がのどにつまりました。さあ大変どうすればよいでしょうか。

（答は二面に掲載していています）

「香港カゼ」がやってくる

まずは健康な体力つくり

恐れられていた新型の「香港カゼ」がとうとう日本にやってきそうです。

いままでと違う型のビールスですから、私たちは免疫をもっていません。

症状はとくに重くないので、そう恐れる必要はありませんが、軽く考えるのは禁物です。

まず、相手を知り、健康な体力をつくることが大切です。

◇香港カゼの症状

症状は三九度～四〇度の高熱が約三日間ぐらい続き、これに頭痛下痢、さむけ、ふるいなどが伴います。このあと熱もさがり回復までに一週間程度かかりますが、体力が消耗したり、余病があると長びき重症になったりします。

◇老人、乳幼児、小学生がねらわれる

インフルエンザは、老人や乳幼児、小学生が一番ねらわれやすく死に率も圧倒的に高くなります。

カゼだからといって軽い気持でいたらとりかえしのつかないことになりますから、常に抵抗力を弱めないようにすること、初期のうちに治療してしまうことが大切です。

◇まず予防接種を

インフルエンザには、予防接種がありますが絶対に予防できるわけではありません。

ワクチンはどの程度きくかということになると、みんなが考えているほど完全でないというのが正直なところです。

ワクチンは正しく接種して三週間後に効果があらわれるのですから、余裕をもって早目に注射をしたからといって不節制をしてはいけません。

予防接種は強制にしてとどめる役割をもっておりますが、当面は感染の機会を少しでも減らすよう、ひとりひとりが十分気をつけることです。

◇予防のための注意事項

(一) 予防接種をすることはかに、栄養をたっぷりとる。

(二) 疲労を防ごう、睡眠を十分にとろう。

(三) 外出から帰ったら、ウガイをする。

(四) 流行時には、人ごみでは、できるだけマスクを使用する。

(五) 湿度の変化に気をつけよう。

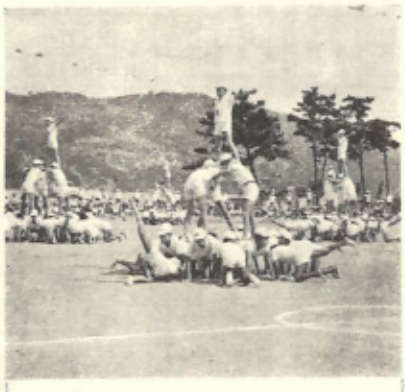
◇インフルエンザにかかったら

(一) 早期治療をしよう。

(二) お風呂はすこしのしんぼうを。

(三) 人にうつさない努力を。

インフルエンザの予防注射は十一月中旬に行なわれます。



スタート

町見中学校　一年　井上瑠美

「つき！」先生の声
もうすぐ私の番だ
いやだなあ
早く終わらないかなあ
そう思えば思うほど
わくわくしてくる
目隠に満ちた顔　こわばった顔
ホッと一息ついた顔
さまざまな顔が目の前にちらつく
そうした中に
私のファイトは
燃えあがっていく

お年玉年賀ハガキ

11月8日から販売

米年のお年玉つき年賀ハガキが十一月八日から全国一斉に販売されます。

町内各郵便局で販売される枚数は、つきのとおりですが早目に購入されることをお勧めします。

○伊方郵便局販売数
七円ハガキ　四〇、六〇〇枚
八円ハガキ　一八、〇〇〇枚

○町見郵便局販売数
七円ハガキ　一七、二〇〇枚
八円ハガキ　七、六〇〇枚

また、お年玉の賞品はつぎの表のとおりですが、当選本数は一等が十一月八日から、八円ハガキが百万本に三本、七円ハガキが百万本に二本の割合になっています。

お年玉賞品

1	等	8ミリ撮影機映写機セット
2	等	トランジスタラジオクロック
3	等	スプーンセット
4	等	封筒セット
5	等	お年玉切手シート

渡辺高十郎さんら表彰

国民健康保険法が施行されてから三十周年を迎え、その記念式典が先般松山市において、愛媛県、愛媛県国民健康保険団体連合会主催で行なわれました。

その席上、本町より国民健康保険に寄与された渡辺さんらつぎの方々が表彰されました。

○県知事表彰
渡辺高十郎（小中浦）

○県国保団体連合会長表彰
栗田　龍彦（川永田）

○南予地区国保協議会長表彰
菊池八三郎（畑）
敬称略

県選管表彰うけた

町選挙管理委員会

町の選挙管理委員会（委員長、門田市繁）が七月七日執行された参議院議員選挙に、一致協力して選挙の管理及び啓発につとめ、いままで参院選の最高の投票率を示すなど、立派な成績に対して、県選挙管理委員会より表彰されました。

明神さんに

優良母親表彰

漁師の明神アサノさんが、母子家庭という不遇な家庭環境にありながら、幾多の苦難を乗り越えて三人の子供を立派に養育（三人とも大学生）し、その献身的な努力は母親の手本として九月三十九日県民館で開催された愛媛県母子福祉大会の席上、県知事より晴れの優良母親表彰を受けました。

阿部君

全国大会へ

十一月九日から十三日まで東京の国立競技場を中心にして行なわれる第十七回全国青年大会に、阿部喜久雄君（川永田）が相撲部門の中堅手に県代表として出場することになりました。

同君は、先般行なわれた郡予選で中堅個人第二位の成績をおさめており、内掛け、上手投げを得意とする速効型の選手で、蔵前国技館の土俵上で他県選手を相手に活躍が期待されます。

本町の青年団は、相撲部門では伝統的な強さを発揮し、郡内随一の実力を有し、毎年郡代表として県予選会にコマを進めており、昭和四十年には、晴れの県代表（団体）として全国大会に出場し活躍したことほど記憶に新しく、こうした伝統の積み上げが全国大会出場の力となってあらわれたのです。

県政相談所の開設

県民の県政に対する理解と認識を深めるとともに、県政に対する要望、苦情、相談、問い合わせなどにこたえ、県行政の民主的な運営に資するため、つぎの日程により県政相談所が開設されますのでご利用ください。

日時　十一月十五日（金）
場所　八幡浜中央公民館

「ひきうす」

寄付のお礼

明治百年記念として町では、記念碑を建設するため農民の努力と忍耐の象徴である「ひきうす」を先般来から各部落の区長さんを通じ集めていましたが、町民の方々多数のご協力によりたくさんの「ひきうす」を集めることができました。ここに寄付をいただきました方々に対し、紙上より厚くお礼申し上げますとともに、まだ家庭で不用の「ひきうす」のある方は、役場総務課まで連絡していただければ集めにまいります。

十　救急クイズ

（答）

☆すぐさま、うつぶせにし、背中を手で強く叩きます。

☆大体はこれで吐きだします。それでもだめなら、時を移さず病院へ。

☆医師は気管支鏡や食道鏡を使いハサミで異物をとりだします。

☆呼吸が停止し、心臓の脈博が止まったら、四分以内に、気道の開通、人工呼吸、心臓マッサージなど適切な処置を行なわないと、救命できないとされています。

駐在所だより

☆みんなで守ろう交通ルール

つぎのようなときが「おそろしい交通事故」の原因となっております。

―人―

○物かげからの道路へのとびだし
○道路での遊びや立ち話し。
○手を上げて「あいず」をしない
○酒に酔って道路をふらつく。

―車―

○「酒飲み」運転。
○むりな追越し。
○自転車の横並び通行。
○疲れたときの「居眠り」運転。
○みんなで命を大切に
ひき逃げ事故を見たときは
一秒でも早く　一一〇番

☆防犯心得

留守にするときは寝るときは忘れないように戸締りを。
錠前の完全でない家は取り替えましょう。
自転車には必ず錠をかけ目のとどくところにおきましょう。
わが家を守る　カギとベル。

☆暴　力

おどし、ゆすり、いやがらせ、つきまといなど少さな暴力「めいわく行為」であっても見て見ぬふりをしたり泣き寝入りをしないで警察へ届けましょう。暴力は少さい芽のうちにつみとることが大切です。

しめたせ、つきたせ、届けだせつぶせ暴力、なくそうめいわく

＝お　礼＝

広島県府中市鵜飼町三六七ノ一にお住いの太平（旧姓渡辺）ナカエさん（河内出身）より千円
北九州市八幡区宮田町五丁目にお住いの山下谷さん（九町出身）より千円、それぞれ広報編集の費用にとご寄付いただきました。
紙上より厚くお礼申し上げますとともに、ご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

人

昭和43年9月末現在
世帯数　2,472戸
人口　10,014人（男　4,803人　女　5,211人）

婚姻

昭和45年9月1日～9月30日

出生

昭和45年9月1日～9月30日

死亡

昭和45年9月1日～9月30日

たばこは
町内で買いましょう
ことし町の台所へ入ってくるたばこ消費税は約555万円予算化されています。